

あいづばんげ 議会だより

222号

令和8年7月24日発行
福島県会津坂下町議会



ばんげの「いい顔」みつけた！

東松峠を護る会

関連ページ…P12

目次 - CONTENTS -

第2回定例会	2
一般質問(7人が登壇)	5
議会の動き	10
みんなのひろば・編集後記	12

第2回定例会のあらまし

6月4日(木)～12日(金)の9日間の日程で開催しました。
8日と9日には一般質問が行われ、7名の議員が登壇しました。
人事案件10件、条例4件、補正予算8件、その他2件が提出されました。
提出された議案はすべて原案通り可決しました。

人事 農業委員会委員の選任 10名すべて同意

渡部 淳氏(古坂下)
渡部 敦氏(中村)
佐々木 穂氏(勝方)
齋藤 嘉美氏(福原)
五十嵐 朱美氏(五香)
橋本 善和氏(中政所)
鈴木 清介氏(宇内)
鈴木 寿夫氏(船運)
藤川 将仁氏(片門)
永山 隆氏(長井)

任期 令和8年7月20日から
令和11年7月19日まで



農業委員の仕事って何？

農地の権利移動や転用に関して、現地調査を行い、審議しています。
また、農家への農地集積や耕作放棄地の発生防止と解消業務を行っています。

条例 会津坂下町介護保険条例の一部を改正する条例

非課税の範囲内で就労時間を調整している方などで、介護保険料が増額されてしまう方に対して、救済措置として「特例減免」を規定するものです。

補正予算

一般会計は、人事異動等に伴う人件費の補正、国・県補助金の確定に伴う各事業費の補正、地区要望による町道整備等の補正、令和7年度の繰越金を財政調整基金に積立する補正が主なものとなりました。
特別会計及び企業会計は、人事異動等に伴う人件費の補正が主なものとなりました。

(千円未満四捨五入)

	令和8年度	補正額	補正後の額
一般会計		3億3,665万円増	88億5,665万円
特別会計	国民健康保険	51万円減	17億4,349万円
	介護保険	167万3千円増	24億2,167万3千円
	後期高齢者医療	75万5千円増	2億7,775万5千円
	坂下東第一地区土地区画整理事業	260万8千円増	2億7,481万3千円
企業会計	水道(収益的収入)	48万円減	4億6,665万6千円
	水道(収益的支出)	485万4千円増	4億7,782万2千円
	水道(資本的収入)	77万円増	9,216万円
	水道(資本的支出)	96万9千円増	1億3,286万1千円
	下水道(収益的支出)	58万7千円増	4億5,679万3千円
	下水道(収益的支出)	521万7千円増	4億4,828万5千円
	下水道(資本的収入)	24万円減	3億6,124万1千円
	下水道(資本的支出)	344万1千円減	4億4,158万8千円

収益的収入とは

・水道を利用している方からの水道料金 など

収益的支出とは

・馬越浄水場から供給されている水道水の代金
・委託費(水道施設の点検、修繕などの外部委託)
・職員の人件費 など

資本的収入とは

・国の補助金
・国や金融機関からの借入金 など

資本的支出とは

・水道施設の工事費
・借入金の返済 など

私はこう判断！

賛否の分かれた議案

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	高久 敏明	目黒 克博	物江 政博	横山 智代	小畑 博司	佐藤 宗太	五十嵐 正康	山口 享	五十嵐 一夫	水野 孝一	酒井 育子	青木 美貴子	赤城 大地
議案第 29 号 会津坂下町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	議長
議案第 32 号 会津坂下町新庁舎建設基本計画	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	

上記以外の議案は賛成全員で可決しました。 ○：賛成 ×：反対 退：退席 議長は採決に加わりません

討論



議案第29号 会津坂下町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

反対 国保税に子ども子育て支援納付金を加えることに反対する。
物価高騰・増税の中、国民生活をさらに圧迫するものである。 (横山智代議員)

反対 国民健康保険税に「子ども子育て支援金」が入り込むことは、今後において軍事費が形を変えて徴収されることへつながる懸念が有り、到底容認できないので反対する。
(小畑博司議員)

※討論とは…議案に対する賛否の考えを示すもので、各議員が様々な知見や考えに基づき発言するものです。

請願の結果

	件 名	請 願 者	紹介議員	結 果
第 1 号	ＩＣＴ教育推進のみでなく、子どもの健康や学力などの検討を求める請願について	千葉親子	佐藤宗太	採択
第 2 号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求めることについて	福島県教職員組合 中央執行委員長 酒井 和紀 福島県教職員組合両沼支部 支部長 星 和雄	小畑博司	採択

討論



請願第1号 ＩＣＴ教育推進のみでなく、子どもの健康や学力などの検討を求める請願について

賛成 ＩＣＴ教育先進国においては子どもの健康面だけでは無く成績向上に逆行する影響があるとして、多額の予算を使うタブレットによる教育から紙の教科書へ戻すという流れになっており、日本においても児童生徒へ同様の影響があることが懸念される。よってこの請願に賛成する。
(五十嵐正康議員)

着々と進む庁舎建設

基本計画策定

第2回定例会において本計画が議案として提出され、賛成多数で可決しました。

新庁舎建設基本計画って何？

役場庁舎の在り方や必要な機能の検討を踏まえ、町が目指す新庁舎整備の基本的な考え方を示すものです。

主な質疑



基本計画は
この内容が
こちら

問 新庁舎建設の概算事業費41億円は、参考額なのか、それとも上限額なのか。

(高久敏明議員)

答 物価の上昇等不透明な部分があるため、目標値として位置づけております。

(建設課長)

問 防災倉庫は小規模なもので十分だという認識でいいか。

(五十嵐正康議員)

答 緊急時に職員の約6割が災害対応にあたる想定し、最低3日分の飲食が確保出来るようなイメージで記載しております。

(副町長)

討論

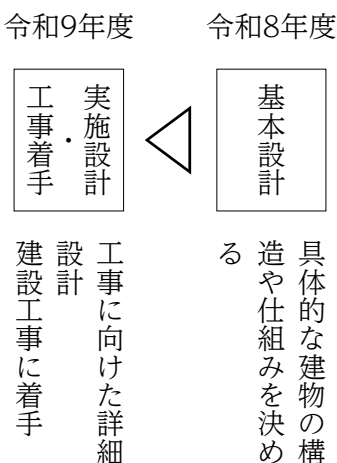
反対

庁舎位置については首尾一貫反対。現庁舎周辺を支持しているので、本議案には反対する。

配置計画は議論の余地あり、町民各方面との対話を求める。町民からの意見の申し入れ、話し合いに理解を深めるため、繰り返しキャッチボールをするように応じていただくことを申し上げる。

(五十嵐一夫議員)

今後のスケジュール



新庁舎視察研修レポート ～福島県西郷村～



気になる規模は…

本体工事費：約47億円

延べ床面積：6196.94㎡

※会津坂下町新庁舎建設基本計画では、延べ床面積4,000㎡を計画しております。

村民が自由に交流出来る「NiCoまる広場」や、会議室が設置され、交流活動を支える工夫がされていました。



正面玄関を入ってすぐに広がる「NiCoまる広場」

7月3日、新庁舎建設検討特別委員会では、庁舎の造りや機能を研究すべく、4月に開庁した西郷村庁舎を視察研修してきました。

庁舎の複合化

郵便局がテナントとして設置され、保健福祉センターを集約するなど、村民が利用しやすい庁舎となっていました。



庁舎内に設置された郵便局

議場

災害時等に利用出来るように検討を重ねられ、段差が無いフラットな造りとなっていました。



フラットな造りの議場